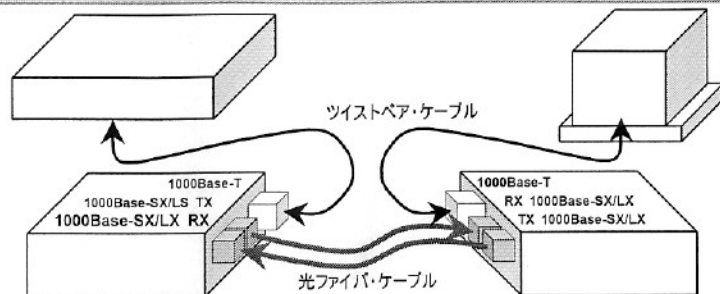


ギガビット・イーサネット コンバータ

CVT-3002BTFC / CVT-3002BTFC(SM-10/30/40/60/50*/80* * はお客様要求による) / CVT-3002W2A(SM20/40) / CVT-3002W2B(SM20/40)

基本ネットワーク構成



LED 表示

メディアコンバータ本体にある、LED 表示の詳細は以下の通りです。

| LED | 色 | 名称 | 詳細内容 |
|---------|---|---------------|--------------------------|
| PWR | 緑 | 電源 | コンバータの電源オン状態 |
| TP LINK | 緑 | ツイストペア リンク 状況 | ツイストペアケーブルの接続が完了 |
| FO LINK | 緑 | ファイバリンク 状況 | ファイバケーブルの接続が完了 |
| TP ACT | 緑 | ツイストペア 稼動状況 | ツイストペアポート通信状況(点滅はデータ転送中) |
| FO ACT | 緑 | ファイバリンク稼動状況 | ファイバポート通信状況(点滅はデータ転送中) |

導入手順

- 1) 最初にネットワークに接続された光ファイバケーブルを CVT-3002 シリーズ本体に接続します。その時、ケーブルの挿し間違えには十分注意してください。
- 2) ネットワークに接続された 1000BaseT ケーブルを CVT-3002 シリーズ本体に接続します。
- 3) AC Adapter を本体に接続し、LED が点灯したかを確認してください。TP Link 及び FO Link が点灯したら、ケーブルの接続は完了です。
- 4) Dip Switch の設定

| | |
|-----------------|------------------|
| OFF | ON |
| 1) TP-AUTO NEG. | TP-Non-AUTO NEG. |
| 2) FULL-DUPLEX | HALF DUPLEX |
| 3) FO-AUTO NEG. | FO Non-AUTO NEG. |

 Dip Switch を変更した場合には、必ず電源を入れなおしてください。

光デバイスに関する情報

| 製品番号 | CVT-3002BTFC | CVT-3002BTFC (SM-10) | CVT-3002BTFC (SM-30) | CVT-3002BTFC (SM-40) | CVT-3002BTFC (SM-60) |
|----------|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| コネクタ タイプ | SC | SC | SC | SC | SC |
| ファイバ タイプ | マルチモード | シングルモード | シングルモード | シングルモード | シングルモード |
| 波長 | 850nm | 1310nm | 1310nm | 1550nm | 1550nm |
| 最大光ファイバ長 | 220/550m | 10Km | 30Km | 40Km | 60Km |
| 最低出力 | -9.5 dBm | -9.5dBm | -5.0dBm | -5.0dBm | -3.0dBm |
| 最大出力 | -4.0dBm | -3.0dBm | 0.0dBm | 0.0dBm | 2.0dBm |
| 受信感度 | -18.0dBm | -21.0dBm | -24.0dBm | -24.0dBm | -24.0dBm |
| 許容範囲 | 0.0dBm | -3.0dBm | -3.0dBm | -3.0dBm | -3.0dBm |

| 製品番号 | CVT-3002W2A (SM-20) | CVT-3002W2B (SM-20) | CVT-3002W2A (SM-40) | CVT-3002W2B (SM-40) |
|----------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| コネクタ タイプ | SC 1 芯 | SC 1 芯 | SC 1 芯 | SC 1 芯 |
| ファイバ タイプ | SM BIDI | SM BIDI | SM BIDI | SM BIDI |
| 波長 | 1310/1550nm | 1550/1310nm | 1310/1550nm | 1550/1310nm |
| 最大光ファイバ長 | 20Km | 20Km | 40Km | 40Km |
| 最低出力 | -8.0dBm | -8.0dBm | -3.0dBm | -3.0dBm |
| 最大出力 | -3.0dBm | -3.0dBm | 2.0dBm | 2.0dBm |
| 受信感度 | -21.0dBm | -21.0dBm | -23.0dBm | -23.0dBm |
| 許容範囲 | -3.0dBm | -3.0dBm | -3.0dBm | -3.0dBm |

電源に関して

メディアコンバータは外部から 5 V DC/1.6A の供給を必要とします。電源を投入する場合は、RJ45 及び光ファイバケーブルを接続した後に行ってください。

メディアコンバータご使用上の注意

- メディアコンバータは、作動することにより多少の熱を発生させます。通常のご使用で人体に影響を与えたり、発火したりすることはありませんが、ご使用上で下記の点に注意して下さい。
- メディアコンバータを重ね置きでの稼動は発熱を逃がさない為、ご遠慮下さい。
 - メディアコンバータの取付けで本体全体を包みこむ取付けはご遠慮下さい。
 - メディアコンバータを収納箱内に収める場合は、十分な換気が行える様に換気用穴を準備して下さい。または、換気扇等の機器を取り付けることを推奨いたします。
 - メディアコンバータを設置する為、本体に加工を施す改造は行わないで下さい。弊社保証書に記載されております通り、保証の対象外となります。
 - LD 光源を直接目に入れないで下さい。目を傷つけるおそれがあります。ご注意下さい。

ギガビット・イーサネット コンバータ

CVT-3002BTFC / CVT-3002BTFC(SM-10/30/40/60/50*/80* * はお客様要求による) / CVT-3002W2A(SM20/40) / CVT-3002W2B(SM20/40)

製品特性

ギガビット・イーサネット コンバータは、ギガビットイーサネットワーク環境においてツイストペアケーブル(1000BaseT)と光ファイバケーブル(1000BaseSX/LX)を接続することを可能とします。

メディアコンバータを用いることでギガビットネットワークを最大 550m(マルチモード環境、シングルモード環境では最大 60 キロメートル(要求により80km)また 1 芯双方向通信のBIDIタイプでは最大 40km)まで接続できます。また、このメディアコンバータには、LED 表示があり、機能の確認やエラー発生時に診断を行うことが可能です。

技術仕様

本体

| | |
|----------|---|
| タイプ | 1000Base-T to 1000Base-SX/LX ギガビット・イーサネット用コンバータ |
| 規格 | IEEE 802.3z & IEEE 802.3ab に準拠 |
| コネクタ | 1×RJ45 モジュラジャック 2×SC 光コネクタ 1×SC 光コネクタ (1 芯双方向) 1×AC 電源ジャック |
| データレート | 2000 Mビット/秒 |
| LED 表示 | PWR, FDX, TP LINK, FO LINK, TP ACT, FO ACT |
| 電源 | 5V DC / 1.6A (外部からの供給) |
| 消費電力 | 5 W |
| 動作温度 | 0°C から 50°C |
| 動作湿度 | 5%から 90%で結露しないこと |
| MDI/MDIX | TP ポート自動認識(ストレート/クロス) |

ツイストペアケーブル

| | |
|---------|----------------|
| ケーブルタイプ | UTP/STP カテゴリ 5 |
| 最大ケーブル長 | 100 メートル以内 |

光ファイバ

| | |
|----------|--|
| 光ファイバタイプ | マルチモード 光ファイバ 50/125 μm or 62.5/125 μm,各コネクタ シングルモード 光ファイバ 9/125 μm or 10/125 μm,各コネクタ |
| 光波長 | 850nm(マルチモード), 1310,1550nm/(シングルモード) |
| 最大光ファイバ長 | 550m(マルチモード) 10/30/40/60 km(2 芯シングルモード), 50/80Km は要求による。 20/40 km(1 芯 BIDI) |

本体サイズ

筐体サイズ 26mm(H) x 71mm(W) x 94mm(D)

同梱内容

このパッケージには以下の製品及び付属品(文書)が梱包されておりますのでご確認ください。

1. コンバータ本体 1 個
 2. AC-DC 電源アダプタ 1 個
 3. 製品保証書 1 部
 4. 利用説明書兼、製品仕様書 (当文書) 1 部
- (この利用説明書は、MM 対応製品及び、SM 対応製品の共用です。対応モードにご確認ください)

製品外観

